

SCHOOL スクール スクレポ REPORT レポート

学びあい・支えあい・高めあい・
笑顔あふれる地域の学校をめざして

幸手市立権現堂川小学校

本校は、「子どもは学校の主人公」を理念とし、「学びあい・支えあい・高めあい・笑顔あふれる地域の学校」をめざし、「聴き合い学びあう」授業を日々行っています。

この授業ではペアやグループでの活動を多く取り入れ、一人も一人にしない学習や「わからないから出発する授業」を大切にしています。



また、地域の皆様にご協力いただき、全学年においてさまざまな体験活動を行っていることも、本校の特色ある教育活動の一つです。

特に4年生が行うケナフの紙すき体験は、権現堂川環境保全協議会の皆様にご協力いた



ださながら行っている行事です。このほかにもまこも馬づくりやサツマイモ栽培、稲作、墨絵やお茶・着物の着付け、昔の遊びなど、人との関わりを大切に、豊かな心の育成を目指しています。さらに地域の皆様と開催する「みんなの運動会」は今年で第20回を迎え、学校と地域が一体となって、広く体力づくりを進める権現堂川地域の祭典となっております。

今後も子どもの成長を第一に考え、家庭・地域に信頼され、愛される学校を推進してまいります。



さくらマラソン大会

4月7日(日)に行われた第28回さくらマラソン大会の様子です。満開の桜の中をたくさんのランナーが駆け抜けました。ゲストランナーで気象予報士の平井信行さんから「桜・天気・菜の花がピッタリで、マラソン日和でした!」とコメントをいただきました。



さくら親善大使のみなさんをご紹介します

3月31日(日)権現堂桜堤(県営権現堂公園)で、さくら親善大使の引継式が行われました。

左から、鈴木ひかりさん(東京都練馬区)、南波碧さん(春日部市)、新島菜悠さん(幸手市)です。



第89回幸手桜まつり

3月25日(月)～4月9日(火)にかけて桜まつりを開催。期間中は100万人を超える観光客が訪れるなど、桜の名所の権現堂桜堤は賑わいを見せていました。

また、まつり期間中には「幸手アートさんぽ」などのイベントも行われ、商店街で「わくわく、ドキドキ」も体感でき、新しくなった駅から権現堂桜堤まで見どころ満載となっていました。



囲碁のまち幸手 第4回初心者囲碁講座

3月31日(日)から中央公民館で行われた、初心者囲碁講座(全7回)の様子です。

囲碁の楽しさや醍醐味を味わうとともに、参加者相互の交流を目的とし開催されました。日本棋院普及指導員の小田信博氏により解説が行われ、参加者は理解を深めていきます。参加した男子児童は「おじいちゃんに勝つために頑張ります!」と意気込んでいました。

若草俳句会

「椿挿す・椿」
跡継ぎの
習いの一つ 椿挿す
新井久女・五霞町小福田
椿を挿して
思い出祖母のこと
吉成誠介・幸手市香日向
少女らの
介護体験白椿
柿沼 杏・幸手市中
椿咲く
凛とかまえし長屋門
中山雅友・幸手市東
人知れず
往時を刻む椿かな
沼尾光英・幸手市香日向
一輪の
床に侘助光さす
窪田幸代・幸手市香日向
椿を
挿すより今は恵方巻
進藤洋二郎・幸手市緑台

燎原短歌会

百年の誇りを
見する梅の幹
抜れて深き
洞のはとりは
尾上喜子・栄六
吾が当選決まる日
生れし孫は今日
義務教育終ゆ
我も卒業
中村孝子・南三
寂さびと
篠笛ひびくひとり舞台
霧たつ奥山
目に浮かびくる
大熊昭子・東五
日常の見えざる
食の成分に
蝕まれゆく
グローバル化よ
川嶋忠雄・杉戸町
待望の幸手の駅は
完成す
祝うがごとく
さくら咲きたり
桑島正江・東四
吾が畑の
蛙も鳩も友なれり
気ままに飛びきて
探しものする
澤田俊子・緑台一